

朝鮮總督府官制中改正ノ件

右謹テ上奏シ恭シク

聖裁ヲ仰キ併セテ樞密院ノ議ニ

付セラレムコトヲ請フ

明治四十五年三月十五日

内閣總理大臣侯爵西園寺公望

月

勅令第 號

朝鮮總督府官制中左ノ通改正ス

第九條 總督府ニ官房及左ノ四部ヲ置

ク

内務部

度支部

農商工部

司法部

第十條 官房ニ總務局、外事局及土木局

内務部ニ地方局及學務局、度支部ニ司

内閣

稅局及司計局、農商工部ニ農林局及殖

産局ヲ置ク

官房各部及各局ノ事務ノ分掌ハ總督

之ヲ定ム

第十一條 總督府ニ左ノ職員ヲ置ク

長官 四人 勅任

局長 九人 勅任又ハ奏任

參事官 三人 奏任内一人ヲ勅任ト爲スコトヲ得

祕書官 二人 奏任

書記官 十九人 奏任

事務官 專任 十九人 奏任

視學官 專任 一人 奏任

編修官 專任 一人 奏任

技師 專任 二十八人 奏任内三人ヲ勅任ト爲スコトヲ得

通譯官 專任 五人 奏任

屬

視學

編修書記 專任 三百八十七人 判任

技手

通譯生

内

閣

第十四條ニ左ノ一項ヲ加フ

參事官ハ朝鮮ニ於ケル制度及舊慣ノ

調査ヲ掌ル

第二十條ノニ 内務部ニ觀測所ヲ置キ

氣象及曆ニ関スル事務ヲ掌ラシム

觀測所ニ附屬測候所ヲ置シコトヲ得

第二十條ノ三 觀測所長ハ朝鮮總督府

技師測候所長ハ朝鮮總督府技手ヲ以

テ之ニ充ツ

第二十條ノ四 觀測所及測候所ノ名稱

及位置ハ總督之ヲ定ム

附則

本令ハ明治四十五年四月一日ヨリ之ヲ
施行ス

明治四十五年四月一日